



参加費
無料

養老溪谷 フィールドワーク & トークセッション

アソビバ
「自分の里山は自分で守る」

マウンテンバイク、ハイキング、ヨガなど、
里山の豊かを楽しみながら楽しめるアクティビティが人気の
一方で、山村地域が抱える課題に意識を向けられている人は
一体どれだけいるだろうか？



我々にはまず、気づきときっかけの場が必要だ。

里山で遊ぶこと・暮らすことに興味のある方々と、
管理の行き届かない里山を抱えるNPOや地方自治体。
双方のニーズのマッチングにつながる意見・情報交換の場として
養老溪谷でのフィールドワークとオンライントークセッションを
開催します。

《INFORMATION》

裏面の詳細も合わせてご覧ください。

● DAY1

養老溪谷フィールドワーク（定員10名）

「養老溪谷の秘めた魅力と山村地域の現状」

2022年2月19（土）10:00～12:30

コース 小湊鉄道月崎駅～飯給駅周辺

ガイド 菜の花プレーヤーズ 大井淳一氏
花澤基工 花澤俊之氏

● DAY2

オンライントークセッション（Zoom）

「これからの^{アソビバ}里山を守っていくには？」

2022年2月20日（日）13:00～15:30

登壇者 武田屋作庭店 武田眞幸氏
花澤基工 花澤俊之氏

ちばの里山ミーティング in 養老溪谷

企画概要

《DAY1・2 ファシリテーター》

市原市地域おこし協力隊 掘エミイ氏

ヨガ講師として市原市養老溪谷の過疎地へ移住後、地域商社サトモノ企画を立ち上げ活動しています。

《DAY2 "里山談義" 登壇者・テーマ》

武田作庭店 武田眞幸氏

「里山にしかない生物」

千葉県市原市の植木屋です。雑木の庭づくりから庭のお手入れはもちろん、里山の利用促進などを行なっています。生き物の共生環境向上を目指して活動しています。

花澤基工 花澤俊之氏

「コミュニティとしての里山」

千葉県市原市の伐採請負業者です。特殊伐採を得意とする空師です。地元町会、青年会、消防団の活動と共に伝統文化の継承と里山の維持に務めています。

《DAY1：2022年2月19日(土)10:00～12:30》

養老溪谷フィールドワーク

「養老溪谷の秘めた魅力と山村地域の現状」

- ・コース 小湊鉄道月崎駅～飯給駅 周辺
- ・集合 9:50 月崎公民館（千葉県市原市月崎385）
- ・ガイド 菜の花プレーヤーズ 大井淳一氏
花澤基工 花澤俊之氏
- ・定員 10名（申込者多数の場合は抽選）
*DAY2と併せてご参加いただきますようお願いします

《DAY2：2022年2月20日(日)13:00～15:30》

オンライントークセッション（Zoom）

「^{アンビバ}これからの里山を守っていくには？」

- ・登壇者による"里山談義"
- ・PRタイム
ー里山の活用（体験イベント、原料・食品生産など）をしている参加者様のお取り組みをご紹介します（希望者対象）
- ・ネクストアクションの検討・発表
ー山村地域に訪れて里山を利用するとき、地域のために何ができるのか、登壇者と参加者で一緒に考えます



《参加申込はこちら》

参加が決まった方には詳細についてご案内のメールを送付いたします

● DAY1・2 両日

締切
2022年1月31日



● DAY2のみ

締切
2022年2月7日



《問合せ先》

特定非営利活動法人ちば里山センター（受付時間：平日9:00～17:00）

TEL：0438-62-8895 E-mail：info@chiba-satoyama.net

主催：千葉県／企画・運営：特定非営利活動法人ちば里山センター／後援：市原市

CHIBA
SATOYAMA
MEETING
養老溪谷